

鹿島槍ヶ岳・針ノ木岳縦走

記：KOSA

期 日：9月1日（木）～ 4日（日） 概ね晴れ

コース：[1日]八王子駅8：03～信濃大町駅～扇沢駅11：55→柏原新道登山口12：20  
→ケルン13：50→種池山荘16：13（泊）

[2日]種池山荘5：50→爺ヶ岳7：05→鹿島槍ヶ岳10：35→爺ヶ岳14：15  
→種池山荘15：22（泊）

[3日]種池山荘5：40→岩小屋沢岳7：40→鳴沢岳9：22→赤沢岳10：38  
→スバリ岳13：19→針ノ木岳14：35→針ノ木小屋15：17（泊）

[4日]針ノ木小屋6：10→針ノ木峠～大沢小屋8：35→針ノ木岳登山口10：10  
扇沢駅～大町温泉郷～信濃大町駅15：05～八王子18：01

参加者：単独

7月末に針ノ木雪渓を登ろうと思い計画を立てていましたが、天候が不安定で延び延びとなってしまう、台風10号の後やっと天候が安定したようなので、当初の計画を変更して鹿島槍ヶ岳から針ノ木岳へと縦走してきました。

（1日目）扇沢駅（1433m）～種池山荘へ（2460m）



柏原新道登山口を出発



整備された登山道を登る、標高差約1000m

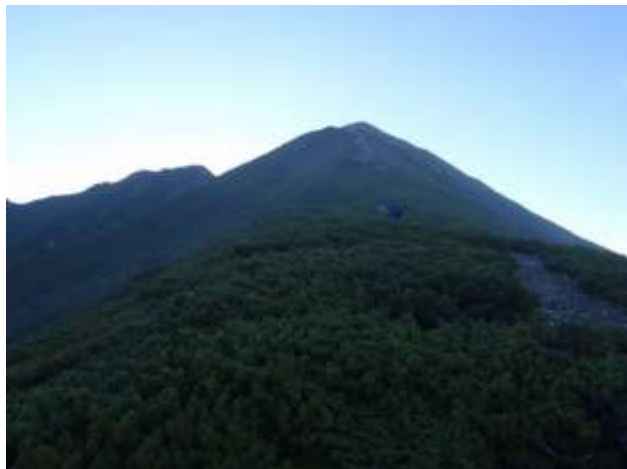


台風10号の影響か？



種池山荘に到着&夕食（唐揚げ・エビフライ）

(2日目) 鹿島槍ヶ岳 (2889m) に登る



朝早く爺ヶ岳を目指す



雷鳥がお出迎え



爺ヶ岳が見えて来た



雲海を見ながら高度を上げる



爺ヶ岳南峰、後ろは鹿島槍ヶ岳



一度下って中峰へ (2670m)

爺ヶ岳からの眺望





爺ヶ岳から見る槍・穂高連峰



昨年登った立山（雄山）をズームアップ



これから向かう双耳峰の鹿島槍ヶ岳



布引岳（2683m）を越え鹿島槍ヶ岳へ



鹿島槍ヶ岳山頂（南峰）



北峰は行かず明日の縦走に体力温存



鹿島槍ヶ岳～五竜岳への八峰キレットは雲に隠れて見えず残念

その先に唐松岳・白馬岳が見える。

(3日目) 種池山荘～針ノ木岳 (200名山) まで縦走



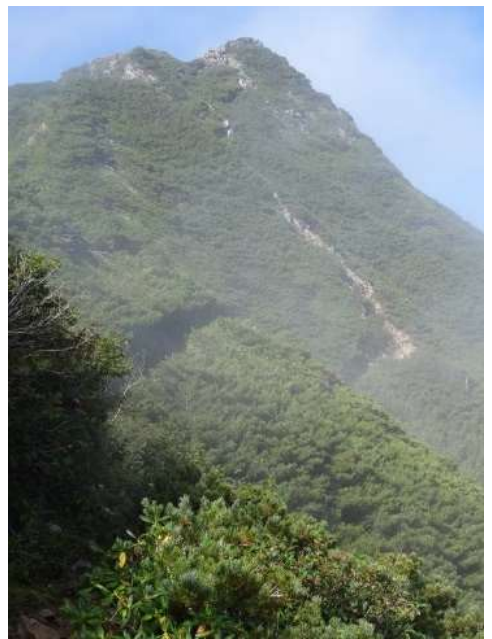
今朝も快晴♪ 左に扇沢、右に立山連峰、後ろに鹿島槍ヶ岳を眺めながらの稜線歩き



左に見える針ノ木岳まで、約8時間かけて縦走



岩小屋沢岳頂上(2631m)を過ぎた頃から  
アップダウンが続く



岩場を登り鳴沢岳頂上(2641m)に到着、この山の下  
を扇沢からのトロリーバスのトンネルが通っている



鳴沢岳を過ぎた頃から、ガレ場が多くなる



ようやく赤沢岳(2678m)に到着



赤沢岳を下り、ズバリ岳までガレ場が続く



黒部湖を眺めて、疲れを癒す



立山の左下にロープウェイらしきトンネル



ガスってきて、前が見えにくくなってきた



ズバリ岳(2752m)まで登ってきたが、急にガスが出て景色が見えなくなる。  
後は一度下って最後の針ノ木岳を目指すのだが・・・  
ここにきて昨日の鹿島槍ヶ岳からの疲労がたまってきたのか、足が思うように進まない・・・



ズバリ岳から針ノ木岳の登りは、ガレ場と岩場の連続



針ノ木小屋が見えてホットする



ガスでどこが頂上か見えず、何度も偽ピークにだまされたが、無事に針ノ木岳頂上に到着



(夕食)サバの味噌煮

(4日目)

一晩寝たら、昨日の筋肉痛がウソのように回復、往復2時間の蓮華岳に登るか迷ったが、昼から天候が悪化するとのことなので、早めに下山することにした。



針ノ木小屋から扇沢へ下山・・・雪渓は溶けて川となっているので、夏道を下る



ほんの少し雪渓が残っていた



雪渓部の川を、何度か渡渉



無事に登山口へ下山



好天に恵まれ久しぶりの北アルプスを堪能できました、大町温泉郷でゆっくり汗を流し帰京。